

大乳商通信

(第14号)

発行所 大阪府牛乳商業組合
 大阪市西区北堀江3-6-28
 Tel 06-6538-3061 Fax 06-6538-3067
 発行者 理事長 夔田 成乃亮

発行日
 平成30年10月17日

活動報告

理事会

9月14日 出席者 17人 (本人出席 17人 委任状出席3人)

第1号議案 代表理事(理事長) 選任の件

互選により代表理事に 夔田 成乃亮氏が選任された。被選者は即時就任を承諾した。

第2号議案 副理事長及びその他役員選任の件

理事長一任

第3号議案 牛乳組合ホームページの件

出席理事で閲覧し審議、意見交換。

三役会

8月7日 出席者 7人

○ 月次決算報告

○ 理事会開催について

・7月13日付、定款一部変更の認可報告

・9月14日(金)4時～ 乳業センタービル2階にて開催とする。

・議題・1、代表理事、副理事長選任 2、組合ホームページの説明 3、その他

9月7日 出席者 7人

○ 月次決算報告

○ ビル賃貸運営について

・駐車場整備状況

・外壁設置排水パイプ修理の見積……………見積書通りの実施を承認する。

・コピー機購入について

9月14日 出席者 6人

○ 副理事長、各部長選任の件

・代表理事に夔田成乃亮選任の理事会終了後の三役会に於いて互選の結果、副理事長に津村調和、夏野佳典、西田一、蔵立稔、堤伸浩が選任された。被選者は各々即時就任を承諾した。

● 理事長……………夔田 成乃亮氏

● 副理事長……………総務……………津村 調和氏

● 活性化……………西田 一氏

● 厚生……………堤 伸浩氏

● 相談役……………小松 治氏 神吉 昭一氏

● 財務兼会計……………夏野 佳典氏

● 広報……………蔵立 稔氏



代表理事就任のご挨拶

この度、小松前理事長の退任に伴い代表理事に就任致しました。私は小松前理事長就任以来、総務担当の副理事長として各種行事の推進のお手伝いをさせて頂いて参りましたので、小松前理事長がお進め下さった各種行事を中心に、また現在当組合が抱えております諸問題の解決に向け、組合員各位の信託に応えらるよう努力してまいりたいと思っております。相談役はじめ三役の方々には、大なるご協力を切にお願い申し上げます。

現在当組合が抱えております最大の問題は、組合員の減少であります。時代の変化と共にスーパー・コンビニ・ドラッグストア・各種通販の台頭等々とモノの流れが大きく変化する中、会員諸氏の商売も非常に厳しいものとなってまいりました。その結果組合員は減少を続け当初の約20分の1の100を切らんと致しております。こうした中で我々は如何に組合を運営していくか、何を目指せば良いのかおおいに考えさせられるところであります。会員の皆様方のご意見・ご要望・ご提案並びに役員諸氏の英知に期待をいたすところであります。

ご指導ご鞭撻を賜ります様切にお願い申し上げます、ご挨拶とさせて頂きます。

理事長 夔田 成乃亮

平成30年度 部会員 名簿

部会	総務部	財務部	厚生部	活性化部	広報部
部会長	津村調和	夏野佳典	堤伸浩	西田一	蔵立稔
副部会長	高尾広志	伊津征彦	高嶋稔	高見俊広	伊藤政直
部会員	峯松好	川岸嘉雄	篠原孝	徳満昭美	村上忠夫
	村上智	峯松良春		萩野陽一	
	森田真徳	神保義一		藤田堅士	
				角野明	

* 各部会に理事長・副理事長・相談役が参加

このたびの台風21号および北海道胆振東部地震により、広域に亘り甚大な被害が発生いたしました。被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

解説・酪農乳業に課題突きつけた北海道地震

〔札幌〕6日未明に発生した北海道胆振東部地震から1週間が過ぎた。酪農乳業のサプライチェーンは徐々に回復しているが、道内外のスーパーやコンビニでは今も牛乳・乳製品の品薄状態が続いている。酪農乳業にとって停電時の対応や道産生乳への依存度の高さは、以前から指摘されていた課題だった。それを今回の震災で業界全体が実体験として痛感することとなった。自然災害を防ぐことはできないが、十分な備えがあれば影響を抑えることはできる。酪農乳業は今回突きつけられた課題に正面から向き合い、一つ一つ対策を講じることが求められている。

今回の大地震で、北海道の酪農乳業関係者が改めて痛感したのは、電気の重要性だ。道内ではこれまでの、台風などの影響で一部地域が停電することはあったが、全道停電の「ブラックアウト」は今回が初めて。乳業工場は一部を除き全て稼働を停止。酪農家も、自家発電機がない牧場では搾乳できず、自家発電機があっても乳業工場の稼働停止で出荷できずに大量の生乳廃棄を強いられた。

こうした中、自家発電機で2工場（十勝主管工場、オホーツク北見工場）の稼働を続けたよつ葉乳業の対応は特筆すべきものだ。集乳エリア外からも生乳を受け入れ、24時間態勢で牛乳・乳製品の製造に当たった。同社は、いつ発生するか分からない停電への備えと、系統乳業として需給調整機能を強化する観点から、数日間にわたり工場を動かせるだけの大型発電機を備えていた。生乳廃棄の回避はもちろん、牛乳・乳製品の供給面でも、今回の震災で果たした役割は極めて大きい。

ブラックアウトを受け、道内の酪農乳業関係者は「酪農家が搾乳できても、乳業工場が動かなければ、私たちの産業は成り立たない。逆の場合もわかりだ。酪農と乳業が『車の両輪』だということを実体験を通して痛感した」と口をそろえる。同様の震災はいつまた起こるか分らず、もはや酪農乳業にとって自家発電機は必須のツールだ。特に乳業工場は、不幸な生乳廃棄の回避はもちろん、牛乳・乳製品の安定供給や経営リスクの面からも、自家発電機の設置が強く求められる。

酪農サイドも、自家発電機はもちろん、乳業工場が軒並み稼働停止した場合の対応を早急に検討する必要がある。札幌中央卸売市場の関係者によると、ブラックアウト発生後、魚介類は道外に送ることで被害を最小限に抑えることができたという。

（日刊 酪農乳業速報 第11650号より 抜粋）

全国牛乳商業組合連合会 解散

以下の内容にて書面が届きましたので、お知らせいたします。

拝啓

残暑の候 皆様方におかれましてはますますご清栄のことお慶び申し上げます。

さて、全乳連は昭和40年の創立以来、皆様にご厚情を頂きまして、今日まで活動を続けて参りましたが、諸般の事情により来る**9月30日**を持ちまして解散する運びとなりました。

皆様の長年にわたるご厚情に感謝申し上げますと共に、残念ながら解散することでご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます次第でございます。

まずは略儀ながら書中をもちまして解散のご挨拶申し上げます。

皆様の今後のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬具

平成30年9月

全国牛乳商業組合連合会

なお、連絡業務のみ、下記にて業務をとり行います。まことに恐れ入りますがご不明な点がございましたら、下記までご連絡賜りたくお願い申し上げます。

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-11-3 第八東誠ビル7階

電話：03-5809-1776

FAX：03-5809-1786

東京都牛乳商業組合

“アンケートご協力のお願い”

大阪府中小企業団体中央会よりの

「事業継承に関する診断実施へのご協力のお願い」についてアンケート回答へのご協力をお願いいたします。

※詳細は同封しております書面をご覧ください。

『新年互礼会』のご案内

平成31年1月26日(土)17時30分 リーガロイヤルホテルにて新年互礼会を開催いたします。皆様 奮ってご出席ください。

第一ブロック 竹内 芳晴様

平成三十年 十月十日に

享年七十八才にて 逝去されました。

謹んで ご冥福をお祈り申し上げます

〓 訃 報 〓

「牛乳組合からのお願い」

大阪府食品国民健康保険料は

毎月25日迄に！

「編集後記」

定款一部変更の認可を受け就任された理事による第1回理事会にて新代表理事は 簗田成乃亮氏に決定しました。組合員様に役立つ情報を発信するため、大乳商通信も継続したいと考えています。新広報部長に就任した、蔵立稔氏が大乳商通信の編集を引き継ぎます。皆様のご協力お願いいたします。

広報部長 津村調和

